

6/24、九電が規制委に「再補正書」を提出 川内原発の再稼働に、ストップをかけよう



▲6/14、川内原発に再稼働反対の申入れ



▲6/24、再補正書の提出を発表する九電幹部

6月24日、九電は規制委員会に、川内原発に関する「再補正書」を提出しました。これは原発の安全確保の基本方針の文書です。4月の補正書は抜けが多く、ズサンだと、規制委から突っ返されていました。再補正書の提出で、再稼働への動きがいよいよ本格化します。

●この秋にも、川内原発が再稼働する？

危険な原発の再稼働に向け、国と九電は、どう動くのでしょうか(下表の予測を参照)。

	イベント	備考
7月	再稼働の仮承認	審査書案
8月	住民の意見受付け	パブコメ
9月	再稼働の本承認 県や市の説明会	審査書完成
10月	県や市の同意	議会で審議
11月	原発再稼働	

私たちは、本当に川内原発の再稼働は必要な

のか、再稼働したら何が起こるのか、そもそも原発のある社会は良いのか悪いのか——もう一度、じっくり考えてみる必要があります。

●皆で「再稼働反対」の声をあげましょう

原発はなくても電気は足りています。

再稼働すると事故の危険性が高まります。福島事故の原因もはっきりしていないのに、何が「安全」だか判らないではありませんか。

事故が起こると、故郷を捨てて、何年も他所で避難生活を強いられます。第一、安全に避難できる計画もたてられていません。

福井地方裁判所の判決が言うように、「原発は人々の権利や生活を奪うもの」です。

原発再稼働を止めさせるためには、住民の「再稼働反対」の声を、大きく上げるしかありません。国・県・市が言って判らない人達なら、行為で示すしかありません。